

# Fujitsu Tablet STYLISTIC

STYLISTIC Q7312/RB

STYLISTIC Q7312/RE

## BIOS セットアップメニュー一覧

---

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel vPro、Thunderbolt、Thunderbolt ロゴは、  
アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

# BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。  
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.8)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.8)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

## 重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。  
あらかじめご了承ください。

## POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。  
ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目
システム	システム時刻 システム日付 言語 (Language) ポインティングデバイスサポート
詳細	CPU設定 各種設定 Intel(R) DTT Energy Performance Optimizer 音量設定 ハードウェア省電力機能 ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリ) USB Type-C充電設定： パソコン電源オフ時の動作 USB Type-Cポートリブリケーター/クレードル/キーボード のLANによるウェイクアップ
セキュリティ	Intel(R) Management Engine設定 Intel(R) AMT Fast Call for Help <sup>注1</sup> SOLコンソールタイプ <sup>注1</sup> イベントログ設定 イベントログの表示
終了	ユーザー用パスワード設定 ハードディスク セキュリティ TLS証明書の管理 ドライブn：ユーザーパスワード設定 証明書の取り込み 証明書の削除 変更を保存して終了する 変更を保存せずに終了する 変更を保存する 変更を保存して電源を切る

注1：「Intel(R) AMT」が「使用する」設定時

## 情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
UEFI仕様版数	
EC版数	
MCU1版数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・USB Type-Cポートリプリケータ接続時表示</li> <li>・非接続時は「接続情報がありません」と表示</li> </ul>
MCU2版数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スリムキーボード接続時表示</li> <li>・非接続時は「接続情報がありません」と表示</li> </ul>
バッテリサイクル数	
バッテリの消耗状態	
CPUタイプ	
全メモリ容量	
標準メモリ	
バススルーMACアドレス	
UUID	
資産番号	
パネルID	
認証表示 >Enter	本パソコン固有の認定および準拠マークに関する詳細 (認証・認定番号を含む) を表示

## システムメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00～23:59:59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
言語 (Language) □English (US) ■日本語 (JP)	
ポイントティングデバイスサポート □使用しない ■使用する	

## 詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない ■使用する	
ネットワーク起動 □使用しない ■使用する	
HTTP起動 ■使用しない □使用する	
強制ネットワーク起動 ■使用しない □使用する	
ネットワーク起動プロトコル □IPv4 □IPv6 ■IPv4 then IPv6 □IPv6 then IPv4	
UEFI起動時のスクリーン キーボード ■使用しない □使用する	
ドライブ構成	
ドライブ0 □使用しない ■使用する	
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 □オン ■オフ	
その他の内蔵デバイス設定	
Audioコントローラー □使用しない ■使用する	
スピーカー □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ◆「Audioコントローラー」が「使用する」
マイク □使用しない ■使用する	
無線LAN／Bluetooth(R) □使用しない ■使用する □無線LANのみ	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
指紋センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
WWANデバイス □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ（前/後） □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
SDスロット □使用しない ■使用する	
スマートカード □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
照度センサー □使用しない ■使用する	
センサーハブ □使用しない ■使用する	
Thunderbolt(TM) デバイス □使用しない ■使用する	
TBT4 ドックの USB LAN機能の常時使用 ■使用しない □使用する	インテル® vPro® Enterprise対応機種は「使用しない」、 非対応機種は「使用する」に設定されています。
CPU設定	
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時に表示
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
Intel(R) VT-d □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) TXT □使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Secured-core PC対応モデルの初期値は「使用する」、 Secured-core PC非対応モデルの初期値は「使用しない」</li> <li>• 対応CPU搭載時に表示</li> <li>• 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Virtualization Technology」が「使用する」 ◆「Intel(R) VT-d」が「使用する」 ◆「セキュリティチップ」が「使用する」</li> </ul>

## □選択肢 ■初期値

設定項目	備考
CPU CrashLog □使用しない ■使用する	
Total Memory Encryption ■使用しない □使用する	本項目は、次の場合に表示 ・インテル® vPro® Enterprise対応CPU搭載で、無線LAN、TPM（セキュリティチップ）、Thunderbolt™ 4デバイスを搭載
Intel(R) DTT Energy Performance Optimizer ■使用しない □使用する	
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない ■使用する	
SCSIサブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない ■使用する	・配下の項目は、本項目が「使用する」に設定されているときに表示 ・配下の項目で、Thunderbolt接続のUSBポートは、「Thunderbolt(TM) デバイス」と表示され選択不可
右側面 □使用しない ■使用する	
左側面（上） □使用しない ■使用する	
左側面（下） □使用しない ■使用する	
XHCIコントローラー設定 ■標準モード □互換モード	

## □選択肢 ■初期値

設定項目	備考
各種設定	
MACアドレスパススルー ■使用しない □使用する	
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力（AC） ■省エネルギー □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
アイドル状態におけるCPU省電力（バッテリ） ■長時間稼動 □低電力 □標準	
USB Type-C充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 □充電しない ■充電する	
USB Type-Cポートリブリケーター/クレードル/キーボードのLANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	
ACアダプタ接続による起動 ■使用しない □使用する	

選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Intel(R) Management Engine 設定	
ME 版数	
Intel(R) AMT ■使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>本項目および配下の項目は、インテル® vPro® プラットフォーム対応のCPUおよび無線LAN、TPM（セキュリティチップ）、Thunderbolt™ 4デバイス搭載時に表示</li> <li>「Intel(R) ME 設定のクリア」実行後は、「使用しない」に設定される</li> </ul>
Intel(R) ME セットアップ > Enter	<ul style="list-style-type: none"> <li>再起動後にME設定メニューに入る</li> <li>下記の項目が次のように設定されているときに設定可能           <ul style="list-style-type: none"> <li>「Intel(R) AMT」が「使用する」</li> </ul> </li> </ul>
USB プロビジョニング ■使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> <li>「Intel(R) AMT」が「使用する」</li> </ul>
Intel(R) AMT Fast Call for Help > Enter	<ul style="list-style-type: none"> <li>再起動後に確認メッセージを表示</li> <li>管理サーバーが設定されていない場合は使用禁止</li> <li>下記の項目が次のように設定されているときに設定可能           <ul style="list-style-type: none"> <li>「Intel(R) AMT」が「使用する」</li> </ul> </li> </ul>
Intel(R) ME 設定のクリア > Enter	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> <li>「Intel(R) AMT」が「使用する」</li> </ul>
SOL コンソールタイプ <input type="checkbox"/> PC-ANSI <input type="checkbox"/> VT-100+ ■ VT-UTF8	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> <li>「Intel(R) AMT」が「使用する」</li> </ul>
OCR Windows Recovery Boot <input type="checkbox"/> 使用しない ■ 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> <li>「Intel(R) AMT」が「使用する」</li> </ul>
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 > Enter	
イベントログ <input type="checkbox"/> 保存しない ■ 保存する	
イベントログの消去 ■いいえ <input type="checkbox"/> 次回起動時に消去します	
イベントログのマーク > Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

## セキュリティメニュー

選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 > Enter	<ul style="list-style-type: none"> <li>『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照</li> </ul>
ユーザー用パスワード設定 > Enter	<ul style="list-style-type: none"> <li>「管理者用パスワード」設定時に設定可能</li> <li>『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照</li> </ul>
ユーザー用パスワード文字数 0~32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない <input type="checkbox"/> 最初のみ <input type="checkbox"/> 毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時 ■使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定</li> <li>下記の項目が次のように設定されているときに設定可能           <ul style="list-style-type: none"> <li>「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」</li> </ul> </li> </ul>
取外し可能なディスクからの起動制限 ■使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 <input type="checkbox"/> 使用しない ■ 使用する <input type="checkbox"/> 使用する（制限付き）	※注1
デバイスファームウェア更新機能 ■使用する <input type="checkbox"/> 使用する（制限付き）	※注2
起動メニュー <input type="checkbox"/> 使用しない ■ 使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ0	設定状況を表示
マスターパスワード設定 > Enter	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能</li> <li>『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照</li> </ul>
ユーザーパスワード設定 > Enter	『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のパスワード入力 <input type="checkbox"/> 使用しない ■ 使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 > Enter	
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス TPM 2.0	
セキュリティチップ □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア > Enter	クリアは再起動後に実行
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注3
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	
署名情報のカスタマイズ > Enter	
署名情報の初期化 > Enter	標準設定（ご購入時の署名情報）に戻す
3rd-party UEFI CA □使用しない □使用する	Secured-core PC対応モデルの初期値は「使用しない」、 Secured-core PC非対応モデルの初期値は「使用する」に 設定されています。
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
TLS証明書の管理	
証明書の取り込み	
証明書の削除	

注1：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるBIOS更新機能は利用できません。

注2：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるIntel® Management Engineなどの本体内蔵ファームウェアの更新機能は利用できません。

注3：Windows（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。\*\*アクセス拒否\*\*」などのメッセージが表示されることがあります。

また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

## 起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「起動デバイスを変更する」を参照
Windows Boot Manager	
Drive0 NVMe	
NETWORK	
USB HDD	
USB CD/DVD	
Thunderbolt HDD	

## 終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 • システム時刻 • システム日付 • 言語設定 • 管理者用パスワード • ユーザー用パスワード • ハードディスクパスワード • 所有者情報設定 • セキュリティチップのクリア • セキュアブート機能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。